

季刊 旬のブンカが集うコミュニティマガジン

ブンカ

BUNKA

vol.
90
2023
autumn



旬の文化が集うコミュニティマガジン

季刊

ブンカ

BUNKA VOL.90 2023.9.15

発行 公益財団法人 福井県文化振興事業団 福井県立音楽堂「ハーモニーホールふくい」
〒918-8152 福井市今市町40-1-1 ☎077-638-2288 <https://www.fhki.jp>



Interview

チエロに魅せられた、父と娘の物語

チエリスト 堀了介氏 チエリスト 堀沙也香氏



(公財)福井県文化振興事業団



ハーモニーホールふくい



湖の近くのあわら夢ぐるま公園の展望デッキから見る北潟湖。公園には農産物直売所ほか、風車やひまわり畑など北潟湖らしい風景が広がる。(あわら市北潟267-237)



あわら夢ぐるま公園
アイリスブリッジ
場所/あわら市北潟
アクセス/
・北陸自動車道金津ICから車で約10分
・えちぜん鉄道「あわら湯のまち駅」、
JR北陸本線「芦原温泉駅」から車で約15分

空と湖に映える
北潟湖のシンボル

福井県北端の北潟湖にかかる、鮮やかな赤が印象的なアイリスブリッジ。全長175メートルの斜張橋で、歩行者と自転車の専用道路となっています。北潟湖とその周辺は県の「福井ふるさと百景」にも選定されている風光明媚な場所。空と湖とモダンな橋のコラボは、朝夕それぞれに違った顔を見せてくれます。

北潟湖は、コイやフナが豊富に生息する釣りのメッカとしても有名。特に明治時代から続く伝統の寒ブナ漁は、冬の風物詩となっています。現在は市民の憩いの場として、ドライブの立ち寄りとして人気ですが、北陸新幹線開業後の県外客にもおすすめしたいエリアです。

※表紙の写真は、魚眼レンズを付けたカメラで4方向360度撮影したものをパノラマ合成したものです。

CONTENTS

- 1 今号の表紙
- 2 Essay リニューアルした龍翔博物館 三国湊の繁栄を今に伝え街へつなぐ 文 朝倉由希氏
- 3 Interview チェロに魅せられた、父と娘の物語 チェリスト 堀了介氏 チェリスト 堀沙也香氏
- 5 「ハーモニーホールふくい」自主公演情報
- 9 越のルビーアーティスト 増田朱紀氏(ソプラノ)
- 10 私の好きなハーモニーホールふくい 福井ジュニア弦楽アンサンブル・セミナー 講師 / カーテンコール
- 11 アートシーン おさのなおこ氏(版画家)
- 12 アートの息吹 みんなの別邸『GOSHOEN(護松園)』(小浜市)
ふんかの足跡 雨田光平氏(彫刻家・作曲家・ハープ奏者)
- 13 2023年10~12月開催「ハーモニーホールふくい」コンサート情報
- 14 Information

Essay

リニューアルした龍翔博物館
三国湊の繁栄を今に伝え街へつなぐ

文 朝倉由希



あさくらゆき●福井生まれ・在住。京都大学文学部卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科応用音楽学博士後期課程修了。博士(学術)。アートマネジメント、文化政策を専門とする。2017年度から文化庁地域文化創生本部研究官。2021年4月から公立小松大学国際文化交流学部准教授。福井県芸術文化アドバイザー。共著に「文化で地域をデザインする―社会の課題と文化をつなぐ現場から」(学芸出版社、2020)など。

1981年の開館以来親しまれてきた旧三国町の郷土資料館「みくに龍翔館」が、今年6月に「坂井市龍翔博物館」としてリニューアルオープンした。三国、丸岡、春江、坂井の4町が合併した坂井市全域の歴史文化を、分かりやすいパネルや模型を用いた新しい展示方法で、これまでに魅力に伝えている。



リニューアルオープンした坂井市龍翔博物館

展望台から見える突堤は、北前船交易の繁栄期にあった明治前期に建設されたものだ。土砂が堆積して港内が浅くなってしまうという問題を解決するべく、地域の有力商人たちが発起人となり、派遣されたオランダ人技師エッセルの設計で建設が進められた。設計者の名を冠して通称エッセル堤と呼ばれ、オランダの土木技術が日本の海域に取り入れられた貴重な突堤である。

また同時に、教育が大切と考えた地元有力者たちが私財を投じ、五層八角の龍翔小学校を完成させている。モダンなデザインで愛されたこの明治期の小学校こそが、龍翔館のモデルである。このような先進的な事業を商人たちが率先して提案し、地域の発展を自治的に支えていたことが、当時の三国湊の繁栄ぶりを物語っている。

経済的な繁栄は、工芸や文芸、芸能の発展につながり、町人文化が開花した。龍翔博物館に展示されている明治期の三国祭の巨大な山車や、感してはいかがだろうか。

チェロに魅せられた、父と娘の物語



チェロをはじめ約3カ月(小学1年生 | 左:堀 沙也香)。父・堀 了介(右)と自宅で練習の様子。

校2年生の時。音楽の早期教育の必要性から1948年に始まったこの音楽教室は、現在では「桐朋学園大学音楽学部附属子供のための音楽教室」となり多くの子どもたちが通っています。長く日本のチェロ界を見てきた了介さんは次のように語ります。

「父の時代、日本ではチェロ演奏の技術はまだ高くなく、チェロはソロの楽器ではないというイメージでした。そんな中で齋藤秀雄先生が「子供のための音楽教室」を開き、そこから天才児といわれるような堤剛さんや岩崎洗さんが出てきて、ようやくソリストの活躍が始まりました。今では若い人でもある程度弾けるのは当

たり前。そしてそういう、弾ける子を見ると、みんな僕らと同じ齋藤メソッドのスタイルで弾いているんですね。ヨーロッパではずっとメカニク的なスタイルというのを受け継がれていますが、日本もようやくそのレベルになったのだと思います」

音楽のあふれる環境で育てられた「耳」

了介さんと沙也香さんはこれまでに「花のワルツ」と「アヴェ・マリア」という2枚のデュオCDをリリースしています。沙也香さんにとって、了介さんはどんな存在なのでしょう。

「もちろんチェリストとして尊敬していますし、物心ついた時から父のコンサートに行ったり、父や父の仲間が家で練習する中で育ってきたので、いい音、いい音楽を聴く耳を育ててもらえたことに特に感謝しています」

チェロに限らず、トップで活躍している人の演奏を当たり前のように聴いて育ったという沙也香さん。了介さんの弾くチェロのエンドビンの横で沙也香さんが昼寝をしていた、という話も、そんな「耳」を育てた環境を象徴するエピソードです。

レジェンドたちが福井に集う

今回「The Legend」に出演する岩崎洗さんは、「子供のための音楽教室」で了介さんの一年先輩に当たる存在。1980年代から90年代、了介さんは岩崎洗さんとお姉様の岩崎淑さん主催による「沖繩ムービー・ミュージック・キャンプ&フェスティバル」で講師を務めていました。

「毎年12月に沖繩のムービー・ホテルを10日間借り切って、全国から集まった若手演奏家に室内楽の集中レッスンをを行う企画で、イヴリー・ギトリスやギドン・クレーメルといった世界のトップ・アーティストが講師としてやってくるので有名でした。ただ指導はとても厳しくて、朝から晩まで続くレッスンに、陰で泣いていた生徒もいたんじゃないかな。また、期間中は講師も生徒のアンサンブルの中に参加して一緒に演奏をするので、僕自身、室内楽のレパトリーが増えたことも大きな財産になっています」

コンサートのもうひとりのチェリスト荒井結さんは福井出身。東京チェロアンサンブルでは沙也香さんと共に活動しています。この4人のチェロに、今回は、CD「アヴェ・マリア」で伴奏を務めてい



チェリスト **堀 了介** Ryosuke Hori

チェリスト **堀 沙也香** Sayaka Hori

INTERVIEW

ほり・りょうすけ(左) ●桐朋学園在籍中、第36回日本音楽コンクール第1位受賞。その後、ウィーン・コンセルバトリウムで最優秀芸術賞を得て卒業。ジュネーブにてP.フルニエに師事。帰国後、NHK交響楽団に入団、首席奏者を務める。国内主要オーケストラと共演のほかソロ活動、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団のメンバーとしても活躍。国内数多くのコンクールで審査員も務めている。東京音楽大学名誉教授。日本チェロ協会評議員。

ほり・さやか(右) ●松波恵子、岩崎 洸両氏に師事。東京音楽大学付属高等学校、同大学を卒業。在学中7年間、特待生奨学金を受ける。その後、桐朋学園大学院大学にてさらに研鑽を積む。別府アルグリッチ音楽祭、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポンなどにも参加。父、堀了介とのデュオCD「花のワルツ」、「アヴェ・マリア」をリリース。e-onkyo musicより「堀 沙也香」ハイレゾで聴くチェロの豊潤な響き」をダウンロード配信中。

親から子へとつながるチェリストの道

この12月9日にハーモニーホールふくいで開催される「The Legend」のメンバーとして登場する堀了介さんと堀沙也香さん親娘。父の了介さんは、長年NHK交響楽団の首席奏者を務めてきた、日本のチェリストの第一人者。そんな父の背中を見て育った娘の沙也香さんは父と同じ道を進み、現在は東京チェロアンサンブルのメンバーとして、またソリストとして着実に歩みを重ねています。

「最初に習ったのはピアノでしたが、小学校1年生の時、父が子ども用のチェロを持ってきて、構えてみなさいと言われて…。その姿が結構サマになっていたらしく、チェロを習うことになりました」と沙也香さん。

了介さんが愛娘を預けたのは、桐朋学園で同門の後輩である松波恵子さんでした。

「きっちりベーシックなことを教えるのが上手い人で、昔子どもが生まれたらチェロを教えてください。なんて言っていたことが現実になったわけです」

実は了介さんのお父様もチェリスト。そのお父様のすすめで齋藤秀雄さんが開設した「子供のための音楽教室」に入室したのが小学校2年生の時。

またハーモニーホールふくい公演の翌日、12月10日には坂井市三國町にある旧森田銀行本店で、チェロ4人によるアウトリーチ・コンサートも予定されています。

この旧森田銀行本店は、沙也香さんの母方の高祖父・山田七五郎が設計した建物。ゆかりの建物に響きわたるチェロの響きも楽しみです。

構成・文/室田尚子
(音楽評論家)

12/9(土)

協賛: URALA communications

The Legend

●小ホール/開場 14:15 開演 15:00
●全席指定・車いす席 ¥4,000 (小〜大学生:半額)
出演/チェロ:堀了介、岩崎 洸、堀 沙也香、荒井 結
ピアノ:小森谷裕子
曲目/クレンゲル:4本のチェロのための主題とバリエーション
タンスマン:4本のチェロのための2つの楽章
ポッパー:レクイエム 等

※詳細はP.8へ



ピアノ：横山幸雄

**昼と夜の二本立て
巨匠が贈るお話と演奏**

1990年、第12回シヨパン国際ピアノコンクールで歴代の日本人として最年少入賞。また、文化庁芸術選奨文部大臣新人賞をはじめ数々の賞に輝く

など、日本のピアノ界を牽引してきた横山幸雄。そんな横山が、福井の聴衆のためにお話を変えながら演奏を披露する豪華二本立ての特別企画が開催されます。

昼の部は「ハーモニーブンカざろん スペシャル」として、「音楽と食」をテーマに贈る80分。実は横山幸雄はワインと食のスペシャリストであり、「音楽文化と食文化との融合」を掲げて東京と京都の2カ所のレストランを経営。そんな横山の食と音楽への想いを、パッハやベートーヴェンをはじめとする名曲の演奏と共にお届けします。

協賛：日華化学

**ピアニスト
横山幸雄と過ごす
贅沢なひととき**

11.12 日

出演/ピアノ横山幸雄

【昼の部】13:00開場 13:30開演
※80分(休憩なし)プログラム
全席自由 ¥3,000(スイーツ&ドリンクバック付)
(会員・学生割引なし)
曲目/ベートーヴェン:ピアノソナタ 第14番「月光」
リスト:ラカンパネラ ほか

【夕方の部】16:00開場 16:30開演
※60分(休憩なし)プログラム
全席自由 ¥2,500(会員・学生割引なし)
(クラシック音楽アカデミー参加者:¥2,000)
曲目/＜オール・シヨパン＞プログラム＜
バラード 第1番
ポロネーズ 第6番「英雄」
幻想即興曲 ほか

チケット発売中

夕方の部はオール・シヨパン・プログラム。ポーランド政府から「シヨパン・パスポート」を授与され、また自身が企画する「入魂のシヨパン」がギネス世界記録に認定されるなど、日本を代表するシヨパンのスペシャリストである横山が、演奏と共に作曲家が生きた時代背景や音楽の変遷などを詳しく説明します。また、「バラード第1番」や「幻想即興曲」など当日演奏する作品の横山自身による解説も注目ポイント。この演奏会を聴けば、あなたもシヨパンの世界に詳しくなれること間違いなし！

クラシック音楽アカデミー

「ビジネスパーソンにこそクラシック音楽を聞いていただきたい!」とお届けする、最高の音響空間で聴く演奏と講座。欧米のビジネスシーンでは必要不可欠な教養、クラシック音楽の魅力に浸りながら、自己成長の一步を踏み出ませんか?(定員50名。)

詳細・申込はこちら→

※参加費や研修料のお支払い等は、お申込み受付後、事務局から連絡申し上げます。
※お申込後は、ご記入いただいた法人・個人事業主様とのやり取りになります。ご了承ください。



ピアノ：牛田智大

INTERVIEW

**ニューイヤーコンサート2024
トマーシュ・ブラウネル指揮 プラハ交響楽団
ピアノ：牛田智大**

**ソリストとして出演する牛田智大氏に
お話をお聞きしました**

2024年のニューイヤーコンサートに登場する牛田智大は、2012年、12歳でデビュー。現在は若手ピアニストを代表する存在として活躍しています。これまで2回ほど訪れたハーモニーホールふくいのことを「演奏家を助けてくれるホール」と評価してくれました。

「ピアノを演奏するにはちょうど良い広さと響きを持ったホールで、例えば様々な音色や音量を使っても、ホールの音響がバランスよくまとめてお客様に届けてくれるという特徴があると思います。また、緑や水田に囲まれた環境が演奏家の精神状態を落ち着かせてくれるのもとても良いです」

今回牛田が演奏するのはラフマニノフのピアノ協奏曲第2番という、名曲中の名曲。

「非常に人気のある作品ですが、それ



指揮：トマーシュ・ブラウネル

「音に色彩を持たせることに長けたオーケ」という印象を抱きます。「彼らと一緒にどんな色彩が描き出せるのか楽しみ」と意欲を語ってくれました。デビュー10年を超えてさらに成熟しつつある牛田智大が描き出す、新たなラフマニノフの世界。これは聴き逃しません。

プラハ交響楽団とは初共演ですが、「音に色彩を持たせることに長けたオーケ」という印象を抱きます。「彼らと一緒にどんな色彩が描き出せるのか楽しみ」と意欲を語ってくれました。デビュー10年を超えてさらに成熟しつつある牛田智大が描き出す、新たなラフマニノフの世界。これは聴き逃しません。

ただに作品の本来の姿や、作曲家の意図というものを失わないようにする必要があり。名曲というのは色々な演奏家が何回も演奏することで、一種の慣習が出来上がってしまうものですが、そうしたものを一旦取り払って、楽譜そのものから得られる情報で再構成した音楽を実現したい。ですから、もしかすると一般的な解釈とは少し異なるものになるかもしれません」

中学・高校時代にはロシアで作曲家の元で研鑽を積んだ牛田。そこから「楽譜を出発点として作曲家の意図へとたどり着く」というプロセスの重要性を学んだそうです。今回もラフマニノフがこの作品を生み出した意図を忠実に再現したいと意欲を見せています。

協賛：日華化学

**秋の子ども音楽会
ステージで大きくはじめてのコンサート
Let's Go わくわく音の冒険へ**

11.3 金・祝

2回公演 ①10:30開場 11:00開演 ②13:30開場 14:00開演
大ホールステージ

ステージ席・2階席(全席自由) ¥2,000(0歳~高校生:半額)
出演/ソプラノ、プロデュース:増田朱紀、テノール:宇都宮直高
ピアノ:竹内真紀、制作補助:ママパパダイレクターズ

チケット発売中

劇団四季OGが贈る
子どものためのコンサート

11回目を迎える「秋の子ども音楽会」は、劇団四季での舞台経験を持つ越のルビーアーティストの増田朱紀がプロデュース。一般公募による5名のママパパダイレクターズと共に、クラシック音楽やミュージカルのナンバーで、子どもたちも一緒に楽しめる舞台をつくりまします。

ソプラノ、プロデュース:増田朱紀
ピアノ:竹内真紀
テノール:宇都宮直高

協賛：FBC FUKUI

2024.1/7(日)

ニューイヤーコンサート2024
トマーシュ・ブラウネル指揮 プラハ交響楽団
ピアノ：牛田智大

●大ホール/開場 14:15 開演 15:00
●S席・車いす席 ¥10,000 A席 ¥8,000 B席 ¥6,000 バックシート ¥4,000
(小~大学生:半額) 特別協賛会員・友の会会員 2割引

出演/指揮トマーシュ・ブラウネル、ピアノ牛田智大、管弦楽:プラハ交響楽団
曲目/ラフマニノフ:ピアノ協奏曲 第2番
ドヴォルザーク:交響曲 第9番「新世界より」

チケット発売日(電話・窓口・インターネット)
New 会員先行 特別協賛: 10/24(火) 友の会: 10/25(水)
一般 10/28(土)



管弦楽：プラハ交響楽団

牛田智大氏のインタビューの拡大版をHHF
新WEBサイトに掲載!

詳しくはこちら→





チェロ：岩崎 洸



チェロ：堀了介



チェロ：岩井 結



チェロ：堀 沙也香



ピアノ：小森谷裕子

**多彩で奥深い
チェロの魅力を存分に**

チェロの音色は、人間の声にとっても近いといわれています。そんなチェロによるアンサンブルは、どこか懐かしさ、心を優しく包み込んでくれるような響きがあります。この冬、2つの世代を代表する4人のチェリストが福井に集結します。

堀了介は元NHK交響楽団首席奏

者で、サイトウ・キネン・オーケストラの発足時から活躍したチェロ界の重鎮。その堀とも交流が深い岩崎洸は、日本有数のチェリストとして世界で活躍しています。この2人に若い世代を代表する2人——堀の娘である堀沙也香と福井出身の荒井結が加わり、多彩で豊かな音楽を紡ぎます。公演翌日には坂井市三国町の旧森田銀行本店でのアウトリーコンサートも予定。こちらもみなさまお楽しみください。

協賛: URALA communication

The Legend

12.9 土

14:15開場 15:00開演 / 小ホール
全席指定・車いす席 ¥4,000 (小~大学生:半額)
出演 / チェロ:堀了介、岩崎 洸、堀 沙也香、荒井 結
ピアノ:小森谷裕子

曲目 / クレンゲル:4本のチェロのための主題とバリエーション
ダンスマン:4本のチェロのための2つの楽章
ポッパー:レクイエム ほか

アウトリーコンサート in 旧森田銀行本店

12月10日(日) 13:30開場 14:00開演
(休憩なし40分プログラム)

チェロ:堀了介、岩崎 洸、堀 沙也香、荒井 結
チケット:1,000円 [50枚限定 | 自由席、各種割引なし]
【購入枚数制限:お一人につき2枚まで】
(共催:(一社)三國會所、(公財)坂井市文化振興事業団)

チケット発売日(電話・窓口・インターネット)

会員先行 特別協賛:9/12(火) 友の会:9/13(水)
一般 9/16(土)



DUO2

10/21(土)

松岡公民館にてクラシック・ギター・ワークショップ開催
共催:永平寺町教育委員会

4人の名手が贈る
ギターの魅力たっぷり一夜

日本を代表するトップ・ギタリスト4人が、ハモニーホールふくいにて極上のアンサンブルを繰り広げます。巨匠イエレスに認められ、50年以上第一線で活躍する日本ギター界のバイオニア、荘村清志。パリで学び、パツハからコンテンポラリーまで幅広いレパートリーで多くの人を魅了し続ける福田進一。武満徹に絶賛され、ギターの地平に新しい感性をもたらした鈴木大介。そして、若手ギタリストの中ではナンバーワンの評価を受ける新時代の旗手、大萩康司。4人が、様々な組み合わせによるデュオをお届けします。

プログラムは、ギターのオリジナル作品から編曲作品までバラエティ豊か。ギターのペトローヴェンとも呼ばれるソル、タレガ、グラナドス、ファリヤのスペイン音楽はギターの魅力十分。またピアノやモリコーネ、ピートルズ・ナンバーをどんな風に聴かせてくれるのかも楽しみです。最後は「カルメン組曲」のナンバーを4人が共に奏めます。ギターファンはもちろん、ギターの生演奏初体験という方にもぜひ足を運んでいただきたいコンサート。

協賛: Kawai 興和江守株式会社

荘村清志・福田進一・鈴木大介・大萩康司 ギターの饗宴 "DUO×DUO"

10.20 金

18:15開場 19:00開演 / 小ホール
全席指定・車いす席 ¥4,000 (小~大学生:半額)
出演 / ギター:荘村清志、福田進一、鈴木大介、大萩康司
曲目 / モリコーネ(鈴木大介編):ニュー・シネマ・パラダイス
グラナドス(荘村清志編):スペイン舞曲 第2番「オリエンタル」 ほか

チケット発売中



トリオAXIS

**いよいよ最終章へ！
3人の絆が奏でる世界**

大阪フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団のコンサートマスターを歴任、現在フリーで活躍中の佐久間聡一(ヴァイオリン)、日本の主要オーケストラの客演首席やスタジオ・ミュージシャンとしても多忙を極める生野正樹

協賛: 福井テレビ

トリオAXIS ~ファイナルステージ~

2024.2.17 土

「ステージでき」トリオAXIS for KIDS

13:15開場 14:00開演 / 大ホールステージ
※50分(休憩なし)プログラム
ステージ席・2階席(全席自由) ¥2,000 (0歳~高校生:半額)
出演 / トリオAXIS
(ヴァイオリン:佐久間聡一、ヴィオラ:生野正樹
チェロ:奥泉貴圭)

2024.2.18 日

トリオAXIS ペトローヴェン弦楽三重奏曲全曲演奏会

全席指定・車いす席 ¥3,000 (小~大学生:半額)
【ステージA・B セット券】 ¥5,000 (会員・学生割引なし)
出演 / トリオAXIS

【ステージA 小ホール / 13:30~14:30】
曲目 / 弦楽三重奏曲 op.3、セレナーデ op.8
【ステージB 小ホール / 15:30~17:30】
曲目 / 弦楽三重奏曲 op.9-1、op.9-2、op.9-3

チケット発売日(電話・窓口・インターネット)

会員先行 特別協賛:11/14(火) 友の会:11/15(水)
一般 11/18(土)

(ヴァイオリン)、国内外でソロ・室内楽奏者として各方面から厚い信頼を集めている奥泉貴圭(チェロ)の3人により、2019年に結成されたトリオAXIS。これまでハモニーホールふくいのレジデントアーティストとして多彩な活動を繰り広げ、この冬いよいよ最終ステージを迎えます。

2月17日はトリオAXIS 念願の福井の子どものためのコンサート。0歳の赤ちゃんから入場できる名物企画「ステージでき」スタイルで、3人はどんなパフォーマンスで楽しませてくれるのでしょうか。

翌日はペトローヴェンの弦楽三重奏曲全曲演奏に挑戦。室内楽の最高峰ともいえる作品群を奏でる2回公演で、アンサンブルとしての真価をみなさまにご覧いただけます。トリオAXIS 5年間の総決算となる2日間。最後までみなさまの応援をどうぞよろしくお願い申し上げます。



ダーヴィッシュ



ダンス:デイヴィッド・ギーニー

協賛: 武生特殊鋼材株式会社

ケルティック・クリスマス2023 アイリッシュ・トラッドの最高峰 ダーヴィッシュ

11.25 土

14:45開場 15:30開演 / 小ホール
全席指定・車いす席 ¥5,000 (小~大学生:半額)
ペア券 ¥8,000 (会員・学生割引なし)
出演 / ダーヴィッシュ
(ヴォーカル、バウロン:キャシー・ジョーダン
マンドリン:ブライアン・マクドナー
フルート:リアム・ケリー
フィドル:トム・モロウ
アコーディオン:シェーン・ミッチェル
ブズーキ:マイケル・ホルムス)
ダンス:デイヴィッド・ギーニー

チケット発売中

アイリッシュ・ソング・コンテストにアイランド代表として出演するなど、アイリッシュ・ケルト音楽界を代表する存在として、欧米を中心に世界中で演奏活動を繰り広げてきました。

実は2021年に来日予定だったダーヴィッシュですが、コロナ禍のため公演が延期に。そしてこの11月、ついに演奏会がこけ福井で開催の運びとなりました。題して「ケルティック・クリスマス2023」。新時代のアイリッシュ・ダンサーとして注目のデイヴィッド・ギーニーを迎え、音楽とダンスが融合したパフォーマンスをお届けします。今年の冬はハモニーホールふくいで一足早いクリスマスをお楽しみください。

11/25(土) 14:00~14:45
ハモニーホールふくい
大ホールリハーサル室にて
ダンス・ワークショップ開催

私の好きな

ハーモニーホールふくい



福井ジュニア弦楽アンサンブル・セミナー 講師

- 松谷由美 (ヴァイオリン)
- 山口梨恵 (ヴィオラ)
- 荒井 結 (チェロ)
- 山内睦大 (チェロ)



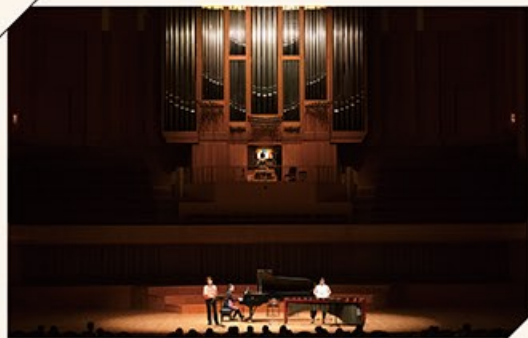
客席では保護者が見守っています。講師と生徒の生のやり取りを聴講できるので安心です。子どもたちの「ホーム」たる所以は、ここにもあるかもしれませんね。

子どもたちの成長を見守り続けている場所「小ホール」

「私たちもリサイタルや発表会で何度も使わせていただいている素晴らしい響きの舞台です」。小ホールは、ミニアリーナ形式というスタイルで舞台と客席が近く、演奏家の息づかいまでリアルに感じることができるとの魅力です。

そんなホールの「平日夜の顔」は福井ジュニア弦楽アンサンブル・セミナーの練習会場。「子どもたちの「ホーム」です。一人ひとりだとかくじけそうになる弦楽器の練習を、同世代のメンバーと一緒に合奏することで、音楽の喜びを味わってくれています。初期の頃に受講生だったメンバーから講師も誕生しました！今年18年目のセミナー。音楽専門の道に進んだり、社会人になっていたり。4人の講師の先生方の愛情も染み込んだ舞台です。

カーテンコール



「ハーモニーホールふくい」のオルガンにフィーチャーした、耳と心を育む人気教育プログラム。多くの方からのリクエストにお応えし、今年は1日2公演開催。赤ちゃんからご年配の方まで約600人の皆さんにお楽しみいただきました。

- もっとききたいです。みんなキラキラしていました。
- たのしくてたくさん手をたたきました！
- 演奏することの楽しさを感じさせてもらえる内容でした。
- 楽器4種類が楽しいハーモニーを奏でられた構成で素晴らしいかったです。
- 初めて子どもとコンサートに来ました。子どももとても楽しめていました。
- 拍手のタイミングなどコンサートマナーを教えていただけて本当によかったです。

ハーモニーぴくにつく

こんにちは、あなたはだあれ？

2023年7月2日(日)開催



左から 石本貴美さん、石本詩歩ちゃん、石本龍太郎さん (福井市)

8カ月の娘にとって初めてのコンサート。周りには同じ年の子がたくさんいて、娘も興味津々でした。0歳からOKのコンサートなので、親子でリラックスして聴けました。娘はリズムに合わせて体を動かして楽しんでいる場面も。とくにアメリカンパトロールはノリノリでした。



左から 長谷川桜子ちゃん、長谷川晃一さん (福井市)

ピアノを習っている娘と来ました。どれも耳馴染みのある曲で、子どもと2人、楽しみながら聴けてよかったです。なかでも「ポレロのパーカッションがかっこよかった」と、娘は大喜び。普段はなかなか聴けないバイオリンや打楽器の素晴らしい音色を楽しめてよかったです。



福井ゆかりの音楽家

越のルビーアーティスト

増田朱紀 (ソプラノ)



ますだあき ●福井市出身。神奈川県在住。東京学芸大学卒業。2児の母親。仁愛女子高等学校在学中、劇団四季のオーディションに当時最年少で合格。「李香蘭」「ユタと不思議な仲間たち」「キャッツ」等に出演。退団後、東京学芸大学で声楽を学びなおす。ミュージカル「メンフィス」出演。ミュージカル、声楽、ジャズダンスインストラクターとして幅広く活躍する。

舞台の経験や学びを通し、活躍のステージを広げて、プロデュースにも挑戦。

幼い頃から家族ぐるみで音楽に親しんでいた増田さん。大好きな歌以外にも、2歳でバレエ、11歳でジャズダンスを始めます。そんな中、劇団四季の「コーラスライン」を見て感激。中学3年生になり進路にじっくりと向き合う中で、憧れの劇団四季を目指すためにも、声楽を勉強

しておきたいと、仁愛女子高等学校音楽科に入学しました。転機が訪れたのは高校2年生の時、周囲の薦めで受けた劇団四季50周年記念オーディションでした。増田さんは当時最年少の17歳で合格し、高校卒業後は研究生に。ミュージカル「李香蘭」のダンサー役で初舞台に立ち、「ユタと不思議な仲間たち」で福井に凱旋しました。

劇団での活動は充実していたものの、配役されるのはダンスが主体の役ばかり。徐々に「歌を歌いたい」という想いが強くなり、5年で劇団四季を退団。ダンスインストラクターをしながら声楽のレッスンを続け、東京学芸大学教育学部の音楽専攻に進みます。大学での学びで「音楽を楽しむ気持ち」を取り戻し、大学2年生の時に、ミュージカル「メンフィス」で6年ぶりに舞台上に復帰。スポットライトに照らされ「ここが自分の場所」だと再確認したといいます。

プライベートでは、結婚して2児の母親に。子育てしながら

活動する中で、仕事も変化してきました。11月3日に開催される「秋の子ども音楽会」ではプロデュースを担当します。「抜擢いただき本当に光栄です。プレッシャーはありますが、感動的な公演にしたいと思っています」と意気込みを語ります。

ミュージカル、声楽、ダンスインストラクター、プロデュースと、活躍の舞台を広げている増田さん。「大変なこともありましたけど、やってきたことは全部つながっていると思います」と笑顔が花開きました。



「まちかどコンサート」ではハーブの佐々木美香さんとともにミュージカルナンバーも披露しました。2022年11月5日 大野市平蔵にて開催。



11月3日(金・祝)の「秋の子ども音楽会」に向けて行われた、「ママパパディレクターズ ミーティング」。(一番左が増田さん)一般公募で集まった5人のママパパディレクターズと共に、公演チラシの作成や様々な公演準備を進めています。

- 今後の活動
- 10月 1日(日)：こもれ陽の会 第22回 Vocal Concert / ハーモニーホールふくい小ホール
 - 10月29日(日)：トレモロ20周年記念コンサート / 学びの里めいりん講堂
 - 12月23日(土)：プラネタリウムコンサート / エンゼルランドふくい

越のルビーアーティストとは、(公財)福井県文化振興事業団運営の「越のルビーアーティストバンク」に登録する福井県出身もしくは在住のプロの演奏家のこと。このアーティストバンクの活動に(公財)げんでんふれあい福井財団にご支援をいただいております。

公式ホームページでは「越のルビーアーティスト」の演奏動画もご覧いただけます。
<https://www.hhf.jp/artistbank/>

みんなの別邸『GOSHOEN(護松園)』(小浜市)



イサム・ノグチのソファなどが配された「みんなのリビング」からは、護松園の名の由来となった松のある日本庭園が臨める。ここでヨガやマルシェなどのイベントも開催されている。
【GOSHOEN】小浜市北塩屋17-4-1 / TEL.0770-64-5403 / 10:00~17:00 / 水・木・金・土・日・祭日

株式会社マツ勤

箸の国内生産7割超を誇る小浜市で、1922(大正11)年に創業した老舗の箸屋。箸を通してつかう人、つくる人、はたらく人、そしてまちの「わくわく」をつくるのがコンセプト。次の百年を、護松園の活動を通して地域と共に生きていきたいと言う。

※「アートの息吹」は県内企業のアートを通じた社会貢献活動をご紹介します。

アートの息吹

Breath of Art

護松園は江戸後期の1815年、北前船の商人「古河屋」の五代目古河屋嘉太夫が、藩主などの賓客をもてなすために建てたものです。県の有形文化財で日本遺産の構成文化財でもある貴重な歴史遺産ですが、一般の人が内部を見ることはできませんでした。

「マツ勤」は、まちの宝であるこの建物を多くの人が集える場にしようとしてきました。2021年5月、箸のショップやカフェなどを備えた複合施設に生まれ変わりました。庭園を見ながらくつろげる書院の間や図書館のほか、今年1月には蔵を改修したミュージアムがオープン。各部屋の名前の頭には、思いを込めて「みんな」と付けられ、市民はもちろん県内外の観光客などすべての人に癒しの空間を提供しています。

アートシーン Art Scene

版画家

おさのなおこ



街から海へ移住して表現の幅が広がった
人と地域の交わる暮らしが創作力を育てる

おさのなおこさんは、山梨県八ヶ岳

の師匠のもとで立体や平面の作品づくりを学び、企業広告やクラフト展出品など幅広く活動後、家族とともに福井市国見地区に移住しました。きっかけは友人の紹介で、坂井市内のカフェの内装壁画の仕事を引き受けたこと。「仕事のため福井に7日ほど滞在したんです。海と山の恵みの豊かさに驚いたのと、あらゆる分野の専門家にすぐに出会える、地元の方達のユニークさに感心しました」。その後、福井市の地域おこし協力隊の募集を聞き、アートでまちづくりができないかと考えて応募。2019(平成31)年に家族とともに越前海岸エリアへやってきました。

まず取り組んだのは、アート発信の拠点づくりです。地域の若者たちと一緒に古民家をリノベーションし、ギャラリー「はりいしや」をオープン。県外作家の招待や、個展やワークショップの企画・運営などが、協力隊任期中の最も

大きな任務となりました。

「港のあるこの街で、制作者の私がギャラリーを作るなんて、自分でもびっくり」とおさのさん。活動を通じて地域と作家が交わることで生まれる創造性にも気づき、自身の制作にも大きなプラスになっています。「謂れのある場所や風習を調べて作品にする」と、版画を見た地元の方が、「あの場所だね!」と笑ってくれる。今ここにしかない景色を留める喜びがあります。福井で見たものの聞いたものすべてが内部を満たし、表面化してきているおさのさん。その傍らで、文学や音楽を版画に繋げたいと、ライフワークとして好きな詩人の詩の世界観を表現し続けています。「今は亡き作者からもメッセージを受け取り、形にしたいのです。手に取れる小さな版画の中に、絶やすことができない、繋いでいきたい光のようなものを灯したい」と原動力となっている内なる思いを話してくれました。



木版画で描いた越前海岸エリアの風景など。紙は越前和紙を使用。新聞でエッセイと作品の連載もしている。



「ギャラリーはりいしや」や地元公民館などで版画ワークショップを開催した時の様子。

おさのなおこ ● 1978年神奈川県生まれ。創形美術学校で版画を専攻。20代で山梨県にある創作工房「人字宇宙船」にて早川薫太郎氏に師事する。2007年から東京都・神奈川県を中心に活動。2019年に福井市越前・国見地区の地域おこし協力隊に就任。移住。「版画ゆうびん舎」主宰。

■活動報告はこちら
HP <https://hangakobo.com/>
osanoonaoko

ぶんかの足跡

Cultural Footprint

雨田光平

(彫刻家・箏曲家・ハープ奏者)

彫刻家、箏曲の宗家、ハープ奏者、陶芸家……。雨田光平は多彩な才能を持つ芸術家でした。在学中に「女の顔」が文展に入選して文部省買い上げとなり、彫刻家として順風満帆なスタートを切ったものの、自らの作風に迷い渡り、ハープに出会い、そのままハープに渡って学びます。

通して福井の人々を勇気づけました。世の中が落ち着くと、東京で作品発表を勧める声もありましたが、応じることはありませんでした。彫像やレリーフを制作する傍らハープ奏者・箏曲家として活動し、陶芸や書画にいそしむなどして、92歳で亡くなるまで福井で過ごしました。

あまりにも豊かな才能ゆえに、評価されても、新たな表現を求め続けた雨田光平。職業を尋ねられると、「彫刻家だが、音楽がなくては一日も生きてゆけない人間です」と答えていたそうです。

【あまだ・こうへい】

1893年福井市生まれ。東京美術学校(現在の東京藝術大学)の彫塑科で学び、「日本のロダン」と呼ばれる。箏曲極流の二代目宗家、ハープはパリで第一人者のマルセル・トゥルニエに師事するなど音楽の分野でも才能を発揮した。さまざまな文化人と交流を深めながら絵画、詩、書、陶芸など幅広く活動し、福井の文化の発展に寄与した。勲五等双光旭日章受章、福井市の名誉市民第1号のひとり。1985年死去。



雨田光平記念館
越前焼の窯元を訪れていた縁で、2001年に雨田の作品を譲り受け開館。代表作や愛用のハープなどが常設展示されている。
住所/丹生郡越前町織田153-1-3
電話/0778-36-2666

「おと・ラボ」レポート——“音”から始まる音楽の楽しみ

おと・ラボ 2023年8月23日(水)～27日(日)開催

- ベベ・ラボ 8月23日(水)～26日(土) ●ファミ・ラボ 8月23日(水)～25日(金) ●大人・ラボ コンサート 8月26日(土) ●キッズ・ラボ 8月23日(水)～27日(日) ●大人・ラボ 語り場 8月24日(木) ●ファイナル・コンサート 8月27日(日)

【出演】大久保彩子(フルート)、オリビエ・モーレル(パーカッション)、川村法子(パーカッション)、三屋 風(フルート)

越のルビーアーティストのフルート奏者・大久保彩子さんによる本企画は、子どもに何かを「教える」のではなく、子ども自身と「共に生み出す」姿勢が印象的でした。0歳から2歳向けの「ベベ・ラボ」では、不思議な箱から生まれる音と光の中、赤ちゃんたちはリラックス。時には音に合わせて動いたり、声を出したり。家族で参加の「ファミ・ラボ」は手作り楽器や絵による楽譜、電子楽器を使っの音作りを楽しみました。「キッズ・ラボ」参加の小学生たちは、家から持ち寄った身近にあるもので楽器を作り、自分たちが考えた物語を音で表現。最終日の「ファイナル・コンサート」でその成果を発表しました。大久保さんがフランスで実践している様々な取り組みを紹介する「大人・ラボ 語り場」は教育関係者をはじめ、音楽教育に関心のある方が詰めかけ、皆さん熱心に会話をされていました。

音楽とは難しい理論や技術の前に、実は身の回りにある“音”から生まれているということ。子どもたちはもちろんみんながそんな風に“音楽”をもっと身近に感じることができる、素敵な5日間となりました。

文・室田尚子



「ベベ・ラボ」赤ちゃんたちはどろんどろん舞臺に釘付けに。気が付くと舞臺の目の前までハイハイしてくる子も。



「ファミ・ラボ」音の「みらい」テクノロジーを駆使した音作りに子どもたちも大盛り上がり!



「大人・ラボ 語り場」大久保さんが現在フランスで開発を進めている音の玩具のサンプルも見せてもらいました。



「ファイナル・コンサート」4日間のラボを経て、キッズ・ラボ参加者も一緒に出演! 照明も自分たちで考えました。

レポートのより詳しい内容はこちらから



「ハーモニー ブンカさろん」のご案内

12/12(火) 第30回 ～ホルンの響きにつつまれるノブ的な午後～

会場 / ハーモニーホールふくい 小ホール

日時 / 13:00開場 13:30開演 ※お話しと演奏で90分

料金 / 全席自由:2,000円(スイーツ付は限定100枚) ※スイーツ付チケット購入はお一人様2枚まで。会員、学生、車いす席割引なし

出演 / お話・演奏 / 福川伸陽(ホルン)、演奏 / 松下倫士(ピアノ)

チケット発売日(電話・窓口・インターネット)

会員先行 特別協賛: 10/24(火) 友の会: 10/25(水) 一般 10/28(土)

世界の名だたるマエストロから絶賛されているホルン奏者・福川伸陽が豊かで柔らかい音色をたっぷり聴かせてくれる午後。ソロの演奏会が少ないホルンの魅力に触れられる絶好の機会です。



福川伸陽

【ハーモニーホールふくい 特別協賛社ご芳名】 ※50音順

Advertisement for sponsors including URALA communications, CLAD CORPORATION, 日華化学, 福井銀行, 福井新聞社, 福井テレビ, JAKUETS, 株式会社新内, 北陸銀行, 三井物産株式会社.

令和5年の夏休み、再会を喜ばれたご家族も多かったでしょう。ここハーモニーホールふくいでも福井から巣立ったアーティストたちが「帰ってきました」と立ち寄ってください、近況報告や思い出話に花が咲きました。福井ジュニア弦楽アンサンブル・セミナーは、開講から2か月が過ぎ、徐々にチームワークができていくところ。そんな夏休み中の子どものための練習会に、セミナーの卒業生が楽器を携えて訪ねてきてくれます。過去に練習した覚えのある楽譜を見直しながら、新たなメンバーと一緒に音を合わせていく姿が微笑ましいシーンでした。「音楽帰省」を果たしてくれているアーティストたち、それぞれの場所でもまた頑張っていて活躍していただきたいです。

編集後記

- 9 The Legend (土) ●小ホール ●15:00開演 ●全席指定・車いす席:4,000円 ●ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282
- 10 福井大学フィルハーモニー管弦楽団 第71回 定期演奏会 (日) ●大ホール ●13:30開演 ●全席自由:500円 ●福井大学フィルハーモニー管弦楽団 岡田 ☎070-1684-5508
- とっておきの音楽会 ●小ホール ●13:30開演 ●無料(関係者のみ) ●松本市 ☎090-3768-9869
- 12 第30回 ハーモニーブンカさろん ～ホルンの響きにつつまれるノブ的な午後～ (火) ●小ホール ●13:30開演 ●全席自由:2,000円 ●ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282
- 16 Fukui Pipe Organ Project (FPOP) vol.4 ウィリアム E.グリフィスに捧げる音楽の花束 (土) ●大ホール ●14:00開演 ●全席自由 一般:3,000円 高校生まで:500円(5歳から入場可) ●福井シンメジカ ☎054-294-8127
- 福井合奏団 第56回 定期演奏会 ●小ホール ●17:00開演 ●一般:2,000円 小中高生:1,000円(当日各500円増) ●福井合奏団 橋本 ☎080-4254-4904
- 17 高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト コンサートツアー (日) ●大ホール ●14:30開演 ●全席指定:7,300円 ●エンタメスタイル ☎076-256-5538(平日11:00～17:00)
- 第14回 日本パッサンコンクール 福井地区大会 ●小ホール ●10:00開始 ●無料(関係者のみ) ●MPC楽器センター福井内 ☎0776-52-0711(声原) ☎090-4324-8832(徳永)
- 23 福井大学吹奏楽部 第44回 定期演奏会 (土) ●大ホール ●13:00開演 ●全席自由:200円 ●福井大学吹奏楽部 早川 ☎090-9921-0499
- Music style 2023 ～ピアノ・エレクトーン発表会～ ●小ホール ●13:00開演 ●無料(関係者のみ) ●ゆきせんせいの音楽教室 ☎0776-33-5385
- 24 歌声でつなぐXmas “パイプオルガンと第九を歌おう” (日) ●大ホール ●14:00開演 ●全席自由:1,000円 ●ふくい・第九を歌おう会 堀内 ☎090-1639-1425
- 松井恵美子門下生 ピアノ発表会 ●小ホール ●14:00開演 ●無料 ●松井 ☎0776-24-7245

- 15 第34回 福井県高等学校総合文化祭 音楽フェスティバル 合唱・器楽管弦楽部門 (水) ●大ホール ●10:30開演 ●無料(関係者のみ) ●福井県立武生高等学校 鈴木 ☎0778-22-0690
- 17 第34回 福井県高等学校総合文化祭 音楽フェスティバル 吹奏楽部門 (金) ●大ホール ●14:00開演 ●無料(関係者のみ) ●福井県立三国高等学校 武井 ☎0776-81-3255
- 18 清水混声合唱団 創立35周年 記念コンサート (土) ●小ホール ●14:00開演 ●無料(要整理券) ●清水混声合唱団 三上 ☎090-4321-3333
- 19 越前ウィンドアンサンブル 第34回 定期演奏会 (日) ●大ホール ●14:00開演 ●全席自由:500円(小学生以下無料) ●越前ウィンドアンサンブル 中尾 ☎090-8265-0244 info_admin@echizen-wind.com
- 西川音楽教室 ピアノ発表会 ●小ホール ●13:45開演 ●無料(関係者のみ) ●西川音楽教室 ☎0776-21-6736
- 23 第25回 福井県警察音楽隊 (木・祝) 定期演奏会 ●大ホール ●13:30開演 ●無料(要整理券) ●福井県警察本部 県民サポート課広報係 ☎0776-22-2880
- 福井マンドリンクラブ 第44回 定期演奏会 ●小ホール ●15:00開演 ●無料 ●福井マンドリンクラブ 宮川 ☎090-9447-5831
- 25 ケルティック・クリスマス2023 アイリッシュ・トラッドの最高峰 ダーヴィッシュ (土) ●小ホール ●15:30開演 ●全席指定・車いす席:5,000円 ●ヘア券:8,000円 ●ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282
- 12月 2 マルセラ・ラ・ブロンセ フラメンコ教室 第9回公演 (土) ●小ホール ●17:00開演 ●全席自由:3,000円
- 3 トヨタコミュニティコンサート 福井交響楽団ウィンターコンサート 2023 (日) ●大ホール ●14:00開演 ●全席自由:1,000円 ●福井交響楽団 事務局 ☎0776-27-6747
- 福井県女声合唱フェスティバル ●小ホール ●14:00開演 ●全席自由:500円 ●福井県婦人合唱連盟 高木 ☎090-7082-7339

ハーモニーホールふくい コンサート情報 CONCERT INFORMATION [2023.10.11.12]

29 コーラス華(HANA) 25周年+1記念コンサート 「華さんで〜♪」 (日) ●小ホール ●14:00開演 ●全席自由:1,000円 ●コーラス華(HANA) 河瀬 ☎090-9769-4713

3 (越のルビープロジェクト) 秋の子ども音楽会 (金・祝) ステージでくはじめてのコンサート ～Let's Go♡音の冒険～ ●大ホールステージ ●①11:00開演/②14:00開演 ●ステージ席:2,000円(全席自由)2,000円(0歳～高校生:半額) ●ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282

第46回 アウストルック同好会 ピアノ発表会 ●小ホール ●13:50開演 ●無料(関係者のみ) ●アウストルック同好会 福岡 ☎0776-34-7235

4 第12回 福井県吹奏楽ソロコンテスト (土) ●小ホール ●10:00開演 ●無料 ●武生第二中学校 宮本 ☎0778-23-1422

5 みんなで楽しむ大合奏 プラス・ジャンボリー in 福井 (日) ●野外ステージ(雨天の場合、大ホール) ●12:00～リハーサル 15:30～コンサート ●見学・鑑賞:無料 ●プラス・ジャンボリー in 福井 事務局 ☎03-6416-0136(平日10:00～18:00) (公財)福井県文化振興事業団 地域音楽振興部 ☎0776-38-8288

ウィンアンサンブル・ソレイユ・ふくい 第24回 定期演奏会 ●小ホール ●14:00開演 ●全席自由 一般500円 高校生以下:300円 ●ウィンアンサンブル・ソレイユ・ふくい 松田 ☎090-2835-3355

12 ピアニスト横山幸雄と過ごす 賢沢なひととき 夜の部 | 第29回 ハーモニーブンカさろん スペシャル (日) ●小ホール ●13:30開演 ●全席自由:3,000円(スイーツ付チケット付き) ●ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282

ピアノ横山幸雄と過ごす 賢沢なひととき 夜の部 | トワイライト・コンサート ●小ホール ●16:30開演 ●全席自由:2,500円 ●クラシック音楽アカデミー参加者:2,000円 ●ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282

10月 1 こもれ陽の会 第22回 Vocal Concert (日) ●小ホール ●14:00開演 ●一般:2,000円 学生:1,000円 ●こもれ陽の会 天路 ☎090-2120-4922

8 男声合唱団 ゴールデンエイジふくい ゴールデンコンサート 2023 生きる喜び 歌にのせて (日) ●大ホール ●14:00開演 ●一般:1,000円 高校生以下:500円 ●男声合唱団 ゴールデンエイジふくい 斎藤 ☎0776-27-5622(FAX可)

Brass Band ROAR! 10th Concert ●小ホール ●13:30開演 ●全席自由:500円 ●Brass Band ROAR! 福木 ☎090-6277-3794

14 さくらマーチングフェスティバル (土) ●大ホール ●10:00開演 ●無料(関係者のみ) ●社会福祉法人 さくら会 ☎0776-26-1192

15 ふくい県総合文化祭 第17回「邦楽ふれあいフェスティバル」 (日) ●大ホール ●13:00開演 ●無料(要整理券) ●邦楽ふれあいフェスティバル運営委員会 水井 ☎090-3291-0669

内田幸子フラメンコ教室 第9回 発表会 ●小ホール ●13:30開演 ●全席自由:2,000円 ●内田幸子フラメンコ教室 ☎090-8090-3109

20 荻村清志・福田進一・鈴木大介・大萩康司 ギターの饗宴 “DUOXDUO” (全) ●小ホール ●19:00開演 ●全席指定・車いす席:4,000円 ●ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282

21 令和5年度 第74回 福井県音楽コンクール本選会 (土) ●小ホール ●10:00開始 ●無料 ●福井県音楽コンクール運営委員会事務局 ☎070-5060-0592

22 地域が奏でるハーモニー 2023 ハーモニーあそびアンサンブル 第29回 定期演奏会 (日) ●大ホール ●14:00開演 ●全席自由:500円(高校生以下無料) ●福井市麻生公民館 ☎0776-38-4383

令和5年度 第74回 福井県音楽コンクール本選会 ●小ホール ●9:40開始 ●無料 ●福井県音楽コンクール運営委員会事務局 ☎070-5060-0592

※□部は、当ホールの自主公演でP.3～4、P.6～9、P.14に見どころなどが紹介されています。(11/3、11/5、11/12、12/12の公演を除き、小学生から大学生まで半額) ※掲載内容は都合により変更される場合がありますので、予めご了承ください。(8/30時点の情報です) ※チケットに関するお問い合わせは、各主催者までお願いします。